

令和7年2月10日

令和7年当初予算概要説明全員協議会

令和7年度

当初予算（案）事業別概要

（下水道等事業会計）

下水道部

令和7年度当初予算(案)事業別概要目次

<u>担当課</u>	<u>項 目 名</u>	<u>ページ</u>
【下水道部】		
下水道企画課	公共下水道事業(管渠費)	4
下水道企画課	公共下水道事業(ポンプ場費)	4
下水道企画課	公共下水道事業(処理場費)	5
下水道企画課	集落排水事業(管渠費・処理場費)	5
下水道企画課	集落排水事業(災害復旧費)	6
下水道企画課	下水道等事業(収益的収入及び支出)	7
下水道企画課	下水道等事業(資本的収入及び支出)	8
【債務負担行為の概要】		
下水道企画課	秋里下水終末処理場改築工事(耐水化)	9
下水道企画課	的場ポンプ場改築工事(雨水ポンプ設備ほか)	10

年度	R7
----	----

会計	下水道等事業会計
----	----------

所属	下水道部 下水道企画課
----	-------------

款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	公共下水道事業（管渠費）	新規事業
---	-------	---	-------	-----	--------------	------

(単位：千円)

前年度当初予定額	1,942,800
----------	-----------

本年度当初予定額	2,395,000
----------	-----------

区分	本年度予定額
補助事業費	1,603,500
単独事業費	791,500
計	2,395,000
建設企業債	1,475,550
国・県交付金	811,750
その他	107,700
出資金	0
計	2,395,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	32,000
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
移設補償費	30,000
留保資金	32,650
その他	13,050

事業の概要	
【問い合わせ先】	下水道建設課建設第一係 0857-30-8396 下水道建設課建設第二係 0857-30-8397 下水道企画課企画係 0857-30-8384
【事業の目的】	<ul style="list-style-type: none"> ・未普及対策事業 市街化区域及び公共用水域の水質保全上重要な地域等について、下水道管（污水）の整備促進を図る。 ・広域化事業 処理施設を統合し、施設更新や維持管理に係るコストを削減することにより、下水道事業の持続性の向上を図る。 ・浸水対策事業 市街地における浸水被害を防止するため、側溝整備、雨水管整備等の雨水対策を実施する。 ・地震対策事業、改築更新事業 下水道管渠の地震対策、老朽化対策を実施することで、管渠等の安全性・信頼性を高める。
【事業の内容】	<ul style="list-style-type: none"> ・未普及対策事業 汚水準幹線整備・補償（古海ほか） 汚水枝線整備・補償（叶、徳尾、湖山町西二丁目ほか） ・広域化事業 公共下水道接続詳細設計（福部町湯山、桂木ほか） ・浸水対策事業 側溝整備（国府町奥谷一丁目、戎町ほか） 雨水管整備（国府町上一丁目、南安長二丁目ほか） 雨水管理総合計画策定 ・地震対策事業、改築更新事業 耐震化：下水道管更生（栄町、南町ほか） 長寿命化：下水道管更生（美萩野一丁目ほか）
【事業実績】	令和4年度 1,218,464 千円 令和5年度 1,471,152 千円 令和6年度 1,746,696 千円（見込）

年度	R7
----	----

会計	下水道等事業会計
----	----------

所属	下水道部 下水道企画課
----	-------------

款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	公共下水道事業（ポンプ場費）	新規事業
---	-------	---	-------	-----	----------------	------

(単位：千円)

前年度当初予定額	732,000
----------	---------

本年度当初予定額	914,000
----------	---------

区分	本年度予定額
補助事業費	914,000
単独事業費	0
計	914,000
建設企業債	447,000
国・県交付金	457,000
その他	10,000
出資金	0
計	914,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
移設補償費	0
留保資金	10,000
その他	0

事業の概要	
【問い合わせ先】	下水道企画課企画係 0857-30-8384
【事業の目的】	ポンプ場の老朽化対策及び地震対策を実施することで、施設の安全性・信頼性を高める。
【事業の内容】	的場ポンプ場：雨水ポンプ設備、電気設備改築工事（R7～R8） 大杵ポンプ場：雨水ポンプ設備、電気設備改築工事（R5～R7） 立川中継ポンプ場：電気設備、建築設備改築工事（R7～R8） 丸山中継ポンプ場：電気設備、建築設備改築工事（R7～R8） 的場中継ポンプ場、江津中継ポンプ場：改築詳細設計 福部中継ポンプ場：自家発電設備新設、改築詳細設計 東吉成ポンプ場：耐震、改築詳細設計 浜坂中継ポンプ場、宮長ポンプ場：耐震診断
【事業実績】	令和4年度 571,720 千円 令和5年度 552,790 千円 令和6年度 599,381 千円（見込）

年度	R7	会計	下水道等事業会計	所属	下水道部 下水道企画課
----	----	----	----------	----	-------------

款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	公共下水道事業（処理場費）	新規事業
---	-------	---	-------	-----	---------------	------

(単位：千円)

前年度当初予定額	352,000
----------	---------

本年度当初予定額	650,000
----------	---------

区分	本年度予定額
補助事業費	608,000
単独事業費	42,000
計	650,000
建設企業債	299,500
国・県交付金	333,000
その他	17,500
出資金	0
計	650,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
移設補償費	7,500
留保資金	10,000
その他	0

事業の概要	
【問い合わせ先】	下水道企画課企画係 0857-30-8384
【事業の目的】	処理場の老朽化対策及び地震対策を実施することで、施設の安全性・信頼性を高める。
【事業の内容】	秋里下水終末処理場：耐水化工事（R7～R8）、汚泥濃縮設備改築工事、耐震補強工事（R6～R7） 温室効果ガス削減計画策定 吉岡クリーンセンター：耐震診断
【事業実績】	令和4年度 131,603 千円 令和5年度 166,550 千円 令和6年度 392,459 千円（見込）

年度	R7	会計	下水道等事業会計	所属	下水道部 下水道企画課
----	----	----	----------	----	-------------

款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	集落排水事業（管渠費・処理場費）	新規事業
---	-------	---	-------	-----	------------------	------

(単位：千円)

前年度当初予定額	91,700
----------	--------

本年度当初予定額	96,100
----------	--------

区分	本年度予定額
補助事業費	26,100
単独事業費	70,000
計	96,100
建設企業債	58,450
国・県交付金	13,050
その他	24,600
出資金	0
計	96,100

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
移設補償費	24,600
留保資金	0
その他	0

事業の概要	
【問い合わせ先】	下水道建設課建設第一係 0857-30-8396 下水道建設課建設第二係 0857-30-8397
【事業の目的】	施設の統廃合を実施することで、維持管理費の低減を図り、適正な維持管理に努める。
【事業の内容】	日置谷地区処理施設改築（蔵内） 社中地区管路測量設計業務 社中地区処理施設設計業務（社中、家奥古用瀬）
【事業実績】	令和4年度 158,229 千円 令和5年度 247,389 千円 令和6年度 89,861 千円（見込）

年度	R7	会計	下水道等事業会計	所属	下水道部 下水道企画課
----	----	----	----------	----	-------------

款	資本的支出	項	建設改良費	事業名	集落排水事業（災害復旧費）	新規事業
---	-------	---	-------	-----	---------------	------

(単位：千円)

前年度当初予定額	50,600
----------	--------

本年度当初予定額	18,000
----------	--------

区分	本年度予定額
補助事業費	9,000
単独事業費	9,000
計	18,000
建設企業債	10,800
国・県交付金	7,200
その他	0
出資金	0
計	18,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
移設補償費	0
留保資金	0
その他	0

事業の概要	
【問い合わせ先】	下水道建設課建設第一係 0857-30-8396
【事業の目的】	令和5年8月に発生した台風7号により被災した大村農業集落排水施設について、崩落した道路や護岸の復旧状況に合わせて本復旧に着手し、施設機能の回復を図る。
【事業の内容】	災害復旧工事 1か所
【事業実績】	令和5年度 119,600千円（見込） 令和6年度 60,600千円（見込）

●下水道等事業

(1) 収益的収入及び支出

(収入)

(単位 千円)

款 項	目	令和7年度	令和6年度	増減額	備 考
1 下水道等事業収益		8,583,101	8,644,918	△ 61,817	
1 営業収益		5,665,364	5,648,511	16,853	
	1 下水道使用料	3,216,037	3,327,750	△111,713	
	2 他会計負担金	1,986,428	1,883,083	103,345	雨水処理等に対する負担金
	3 他会計補助金	436,725	389,648	47,077	資本費平準化債元金償還等に対する補助金
	4 その他営業収益	26,174	48,030	△21,856	水質検査料、汚泥焼却施設維持管理負担金、登録手数料等
2 営業外収益		2,917,706	2,996,376	△78,670	
	1 受取利息及び配当金	698	80	618	
	2 他会計負担金	420,634	466,611	△45,977	雨水処理等に対する負担金
	3 他会計補助金	37,923	35,958	1,965	資本費平準化債利子償還に対する補助金
	4 長期前受金戻入	2,423,143	2,458,248	△35,105	減価償却費等に係る補助金等の収益化分
	5 雑収益	35,308	35,479	△171	コンポスト施設負担金等
3 特別利益		31	31	0	
	1 固定資産売却益	10	10	0	固定資産売却額と帳簿価額との差益
	2 過年度損益修正益	10	10	0	過年度に属する収益の増加及び費用の減額修正益
	3 引当金戻入益	1	1	0	
	4 その他特別利益	10	10	0	

(支出)

(単位 千円)

款 項	目	令和7年度	令和6年度	増減額	備 考
1 下水道等事業費用		8,571,539	8,642,691	△71,152	
1 営業費用		7,822,492	7,864,532	△42,040	
	1 管渠費	525,776	506,108	19,668	管渠施設の維持管理に要する費用
	2 ポンプ場費	204,816	219,900	△15,084	ポンプ場施設の維持管理に要する費用
	3 処理場費	2,067,070	2,058,911	8,159	処理場施設の維持管理に要する費用
	4 水質管理費	28,130	35,336	△7,206	水質検査に要する費用
	5 水洗化等普及費	24,669	21,934	2,735	水洗化等普及に要する費用
	6 業務費	180,094	170,193	9,901	下水道使用料の賦課徴収に要する費用
	7 総係費	224,970	224,535	435	事業活動全般に関連する費用
	8 減価償却費	4,510,975	4,582,006	△71,031	固定資産の減価償却費用
	9 資産減耗費	55,982	45,599	10,383	固定資産の除却費用
	10 その他営業費用	10	10	0	
2 営業外費用		738,561	767,673	△29,112	
	1 支払利息及び企業債取扱諸費	657,635	716,782	△59,147	企業債利子及び一時借入金利子償還金等
	2 消費税及び地方消費税	80,906	50,871	30,035	消費税及び地方消費税
	3 雑支出	20	20	0	
3 特別損失		486	486	0	
	1 過年度損益修正損	466	466	0	過年度に属する費用の増額及び収益の減額修正損
	2 その他特別損失	20	20	0	水洗便所改造資金補償費等
4 予備費		10,000	10,000	0	
	1 予備費	10,000	10,000	0	

収支差引		11,562	2,227	9,335	
------	--	--------	-------	-------	--

(2) 資本的収入及び支出

(収 入)

(単位 千円)

款 項	目	令和7年度	令和6年度	増減額	備 考
1 資本的収入		5,880,870	5,201,770	679,100	
1 企業債		3,329,600	3,042,100	287,500	
	1 建設企業債	3,318,400	3,023,100	295,300	建設改良費等に充当する企業債
	2 災害復旧債	11,200	19,000	△7,800	災害復旧費に充当する企業債
2 補助金		1,622,000	1,183,500	438,500	
	1 国・県交付金(補助金)	1,614,800	1,151,500	463,300	建設改良費に対する国・県交付金
	2 災害復旧費 国・県負担金(補助金)	7,200	32,000	△24,800	災害復旧費に充当する補助金
3 負担金及び分担金		867,155	905,265	△ 38,110	
	1 他会計負担金	848,031	865,938	△17,907	企業債元金償還金に対する負担金
	2 受益者負担金及び分担金	19,124	39,327	△20,203	受益者負担金、分担金、加入金
4 固定資産売却代金		10	10	0	
	1 固定資産売却代金	10	10	0	
5 その他資本的収入		62,105	70,895	△8,790	
	1 その他資本的収入	62,105	70,895	△8,790	下水道管移設工事補償費等

(支 出)

(単位 千円)

款 項	目	令和7年度	令和6年度	増減額	備 考
1 資本的支出		8,714,935	7,952,824	762,111	
1 建設改良費		4,253,000	3,332,830	920,170	
	1 管渠費	2,465,900	2,003,100	462,800	管渠の建設改良事業に要する経費
	2 ポンプ場費	914,000	732,000	182,000	ポンプ場の建設改良事業に要する経費
	3 処理場費	675,200	383,400	291,800	処理場の建設改良事業に要する経費
	4 建設総務費	179,900	163,730	16,170	建設改良事業に要する事務費
	5 災害復旧費	18,000	50,600	△32,600	災害復旧事業に要する経費
2 企業債償還金		4,460,250	4,618,309	△ 158,059	
	1 企業債償還金	4,460,250	4,618,309	△158,059	企業債元金償還金
3 その他資本的支出		685	685	0	
	1 その他資本的支出	685	685	0	過年度受益者負担金返還金
4 予備費		1,000	1,000	0	
	1 予備費	1,000	1,000	0	
収支差引不足額		△ 2,834,065	△ 2,751,054	△ 83,011	

令和7年度当初予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
秋里下水終末処理場改築工事(耐水化)	下水道企画課

[単位:千円]

限度額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一 般 財 源
160,000	令和8年度	85,000		75,000		0

【事業の目的】

近年では全国各地で豪雨等による水害が頻発しており、下水道施設が浸水により機能停止するなどの被害が生じている。

令和4年度に鳥取市の下水道施設について耐水化計画を策定し、秋里下水終末処理場は河川氾濫時の機能停止リスクが高いことが明らかになった。本事業は洪水氾濫等発生時であっても処理場の機能を確保するため耐水化を実施するものである。

【事業の内容】

- ・耐水化(管理棟、沈砂池ポンプ棟) 一式

令和7年度 100,000 千円 (建築設備工事 100,000千円)

令和8年度 160,000 千円 (建築設備工事 160,000千円)

【これまでに関連する取組み】

昭和53年4月 供用開始

令和6年度 耐水化詳細設計

【今後の取組み】

令和7年7月 日本下水道事業団協定

令和7年10月 工事着手

令和8年度中 工事完成

令和7年度当初予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
的場ポンプ場改築工事(雨水ポンプ設備ほか)	下水道企画課

[単位:千円]

限度額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一般財源
662,000	令和8年度	326,000		336,000		0

【事業の目的】

的場ポンプ場は、平成7年に供用開始してから29年が経過している。
日々適正な維持管理に努めているところであるが、機械設備・電気設備を中心に老朽化が進み、ポンプ場施設の機能維持に関して懸念が生じている事から、令和2年度にストックマネジメント計画を策定し、これらの設備を改築することにより機能の維持に万全を期そうとするものである。

【事業の内容】

- ・水処理設備(雨水ポンプ設備) 一式
- ・電気設備(受変電設備、自家発電設備) 一式
- ・建築設備(建具、耐震補強) 一式

令和7年度 218,000 千円 (水処理設備工事 134,000千円 、電気設備工事 84,000千円)

令和8年度 662,000 千円 (水処理設備工事 330,000千円 、電気設備工事 288,000千円、
建築設備工事 44,000千円)

【これまでに関連する取組み】

平成7年4月供用開始

【今後の取組み】

令和7年7月 日本下水道事業団協定
令和7年10月 工事着手
令和8年度中 工事完成